



森ボラ 通信

第97号 2010年6月20日発行
NPO法人北海道森林ボランティア協会
URL <http://www.geocities.jp/hokkaidoforest/>
札幌市豊平区平岸1条1丁目9-6 ラルズビル3F
Tel (fax.): (011)816 - 7010
E-mail : hshinrinv2002@nifty.com

トピックス

◆ リュバン・ド・ヌール代表者来協、事業支援をいただく

5月28日(金)リュバン・ド・ヌール代表 山光せい子様他2名が来協されました。酒井専務理事および事務局長が対応。寄付金10万円を受領いたしました。話題として、リュバン・ド・ヌールとしては『緑の保全や育成』を積極的に支援する意向であることを表明されたのを受けて、当協会側から澄川のサクラ園の充実や、支笏湖国有林復興事業の中で当協会が単独で国有林と協定している森、もしくは新規に協定する森を「リュバンの森」(仮称)と愛称表示して、育林することなどを提案しました。6月17日には、会員の合意を得たので前進させるようにとのご指示をいただきました。

現場より

◆ 活動報告 澄川教育の森 (ニトリ助成事業)

4月1, 3, 19, 24, 28 5月21, 26、6月4日の8回に99名が参加して澄川教育の森プロジェクトを進めています。遊歩道と木道の整備がテーマです。子供や学生が歩きやすい学びやすい札幌市環境林になります。

秋までかかる作業ですが順調に進行しており写真報告いたします。(酒井)



◆ 暑さの中で野幌森林公園の草刈りを実施

2004年9月の台風で野幌森林公園の森林も大きな被害を受けました。森林ボランティア協会では2005年から被害地の一角1.87haを受け持ち、地拵え・植栽を行い今年で6年目になります。

6月12日、この日はこの夏一番の暑さでしたが1回目の下草刈りを行いました。植栽した苗木の内10%位は枯れたものもありますが、植栽した木々も大きなものは我々の背丈以上に大きくなっており、また、自然発生の実生も多く、センノキ・キタコブシ・ハルニレ・ミズナラなど多岐にわたる種の木々が大きくなりつつあり、枯れた苗木の補植は必要ないと判断しています。



あと1~2年草刈りを行うことで、その後は自然に任せられると思います。(記、荻田)

◆ 北大生の支笏湖実習

◎鹿食害防止柵作りコンテスト

6月16日(水)CGCの森にて北大農学部学生の野外学習の一環として鹿柵作りの現場実習が行なわれ協会が支援しました。

今回は北大の学生参加については北海道大学大学院森林生態系管理学研究室講師森本淳子先生から植生の移り変わりや食害状況についてご指導頂いている関係から学生参加のカリキュラムが組み込まれました。

2回生36名(内女子学生10名)を4つの班に分け、各班にはサポートとして3名ずつ協会メンバーが加わり、ヨーロッパではよくやられているロギングゲームの要素を取り入れた鹿柵作り団体戦のコンテストを実施しました。



又、事前に森本先生からは学生達には鹿が避けて通るような防御柵を造りなさいと宿題としてテーマと作製基準が与えられており、

- ① 広葉樹を鹿の食害から守る一つ的手段として植栽列に防御柵を設置すること
- ② 北海道森林ボランティアの会員が補助員として参加すること。
- ③ 決められた材料と道具を使用して足りないものは現場で

風倒木等の廃材を活用する事やナタ、チェーンソーは会員の人に依頼すること。

小雨の中にも関わらず、自分達が考えてきた製作工程に沿って作業が進められる中、女子の活躍が目立ったような気がしましたが、気の性でしょうか。

審査員は森本先生と酒井代表が当たり、その審査基準は時間内に作り上げる事、心理柵である事、鹿柵であっても鹿を傷つけないこと、メンテナンス性、美観の条件を満たした最優秀作品は第3班(班長武田雄太君他8名)と決まり、景品として高野画伯デザインによる「北の蝶」のランプが贈呈され、又、参加賞として北海道CGCみどりところの基金 虎谷常務よりCGCブランドのラーメンが全員に寄贈されました。

しかし4台の試作品は優劣付けがたく、今後設置作品を観察して鹿避けに効果あると認められた作品については石狩森林管理署と相談の上活用を考えております。

今回、我々会員は若い人たちと一緒に活動出来ました事は大きな元気を貰いました。感謝、感謝。



追記：CGCの森から支笏湖畔の国道に出る三叉路に交通安全のためのミラーが設置されました。お手数をお掛けしました石狩管理署に感謝申し上げます。

(記、市山)



◆ 有明第二現況

6月17日作業日。参加8名。1年ぶりの森は作業道にニョキニョキと若いタケノコが伸びて、すっかり藪に戻りつつありました。刈払いをして植樹地にたどりついてビックリ。見違えるようにシラカバの稚樹たちが成長していました。ヤチダモやケヤマハンノキものびのびと育っていました。平成17年の記念樹のエゾヤマザクラもがっちり森の中で場所を占めていました。胸高直径は8センチ、樹高は7メートルはあろうかと思われました。

笹刈して地掻きしたまま放置し、天然更新を期待した区画はびっしりとシラカバの幼樹たちが背伸びを競っているように見えます。今後の方向として笹地の樹林化に目途がつかしました。地掻き天然更新方式で十分にいけると結論しましょう。(記 高野)



今月の幹事会

6月14日(月)

出席者：市山・荻田・酒井・佐野、杉本・高野・津金・釣井・西野・山中・矢澤・和田 (12名)

審議事項

① 組織および業務執行体制について

○河村理事の提案

- ・ 会計方式をNPO方式とする。
- ・ 理事会開催を4回/年とする。理事長不在時は専務理事が代行する。
- ・ 常務会の設置については、虎谷常務理事を幹事もしくは幹事会オブザーバーとして幹事会に参加していただくことで、新たに上位機構を設定する必要を認めず。
- ・ 事務局および事務局補佐するについて時給方式はなじまない。従来のもまでも不都合はない。
- ・ 以上を含めた全体の調整を酒井専務理事が信任をもとめたことに対して、全員了解する。

② 森ボラグッズ第一号「北国の蝶」トランプ販売⇒4ページに記事

確認事項

③ 第6回石狩管内森林ボランティア交流会出席予定者 酒井、高野、津金

ひとこま

◆滝野公園のベンチ

先日、滝野公園の東側が開放され、現地見学をしてきました。待望の雨の後で森の木々も生き生きとしていました。その際、木製のベンチが目に入りましたので、写真を写してきました。木、鉄、コンクリートがそれぞれの特徴を生かして大変うまく使われていると思いました。

(記 檀棒)



■ 活動履歴

活動日	行 事	参加人数	活動内容
6月18日(金)	澄川	7名	木道メンテ
6月17日(木)	有明第二	8名	草刈
6月16日(水)	支笏湖(CGCの森)	13名	北大実習支援
6月12日(水)	野幌森林公園	13名	草刈
6月9日(水)	澄川	13名	杭づくり、苗木支柱づくり
6月4日(金)	澄川	15名	作業道メンテ(刈払い)
5月27日(木)	アイケンの森	11名	苗木支柱づくり
5月26日(水)	澄川	13名	杭材づくり
5月22日(土)	アイケンの森	5名	苗木支柱づくり
5月21日(金)	澄川	15名	作業道メンテ
5月20日(木)	澄川	2名	作業車メンテ
5月18日(火)	支笏湖(CGCの森)	16名	人力地拵区の補植
5月17日(月)	支笏湖(CGCの森)	18名	人力地拵区の補植

リンゴ園：作業がはじまりました。4/7⑧、8⑩、5/1⑧、22⑥、27② 6/3⑧、7⑨、8⑨、9③、16②

お知らせ

◆ 事務局長交代

6月1日より、事務局長が高野 豊に交代しました。局長の任期は定められていませんので、交代は何時でもできます。出来るだけ早い時期により若い事務局長に交代できるように環境を整えることに努めます。

◆ 森ボラグッズ第一号「北国の蝶」53種 トランプ The Butterflies of Hokkaido 53 species playing cards

会員制作の製品「北国の蝶」トランプ(企画・コーディネート:石島しのぶ、原画制作:高野 豊)が出来上がりました。森林ボランティア活動の中での出会いと、森の生き物達への感動が制作の動機でありモチーフです。これを当ボランティア取扱商品の第一号にいたします。価格は1箱1100円(送料とも)。1箱につき250円が協会の収入になります。子供達が自然に対する関心を高める教材としても意識して作られました。ご家庭に1箱。そして内地の人や外国人の「おみやげ」にいかがでしょうか。購入方法は下記のとおりです。



記

◎各郵便局にて郵便振替払込票で 口座記号番号に **02700-5-84772** と記入する。

◎金額欄に 1100円×個数の金額(払込金額)を記入する。

◎加入者名に 高野 豊 と記入する。

◎通信欄に トランプ と記入する。

◎ご依頼人欄に 発注者の住所・氏名と電話番号をはっきりと記入する。

※ 払込手数料のご負担をお願いします。

※ 送付はクロネコメール便を使います。

※ 振替受払通知書到着後の発送になりますので、発注後1週間ほどの時間がかかります。

◆ リュバン・ド・ヌールの植樹祭

6月29日(火) 澄川にてリュバン・ド・ヌールの植樹祭を行います。植栽は20本。直会を「紅桜公園」で予定しています。参加者は下戸を除いて地下鉄利用のこと。Sub 自衛隊9:10です。こぞりて参加されたし。